

令和2年12月吉日

各 位

アレルギーケア.くじ
代表 日當 ます美

第5回北三陸じもっと基金共感寄付の御礼と講演会のご案内

師走の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃よりアレルギーケア.くじの活動にご理解・ご協力を賜り賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、私共は『久慈地域を「子どもに食物アレルギーがあっても安心して暮らせる町」にしたい!』との想いで今年度も『北三陸じもっと基金』にエントリーし、目標の15万円を上回る合計23万1000円のご寄付を頂くことが出来ました。皆さまのご協力に心から感謝いたします。

この寄付金で今年度は、大人だけでなく子どもたちにも正しい知識を持ってもらいたいと思い、食物アレルギーに関する絵本『いっしょのちがうもの』（絵本塾出版）を久慈管内の各教育施設（久慈市内保育施設23施設、久慈市内小学校14校、久慈市子育て支援センター、久慈市立図書館2施設、つどいのひろば、久慈病院小児科、ちだ医院、関上こどもクリニック、久慈工業高校図書委員会）に寄贈させていただきました。

また、毎年実施してきた啓蒙活動としての講演会は、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施いたしません。アレルギーケア.くじの親組織である「いわてアレルギーの会」主催のオンライン講演会のご案内をさせていただきます。

アレルギーに関して正しい知識を持つ人が増え、理解しあい、安心して暮らせる久慈広域になるよう、引き続き活動していきます。今後ともアレルギーケア.くじをよろしくお願い致します。